2024 年度 エグゼクティブメンターコースプログラム

第7回

2024 年 10 月 19 日（土）意欲と能力を引き出す「メンタリング　スキル・トレーニング」

大野 雅之

フォーカス：　質問力、傾聴力、自己理解力、他者理解力、伝達力

全ての教育のシチュエーション（子育て・学生指導・部下指導や支援・等）で役に立つ、相手の心を掴み、能力や意欲を引き出す様々なヒューマンスキルを 1 日で習得します。良き支援者/良き指導者(上司、親、先生)とはどんな人をいうのでしょうか。私は、相手の能力や意欲を、あらゆる角度から（潜在領域も含む）引き出すことができる人財だと思っています。この講義を受けて、是非、たくさんの「引き出す」コツを、実際に体験し、そのスキルを習得して下さい。

第8回

2024 年 11 月 30 日（土）意欲と能力を引き出す「メンターの思考習慣」

林 哲也

フォーカス：共創力、洞察力、相互支援力、引出し力、自己理解力

人を導くメンターとして、必要な「思考習慣」とは何かをワークを通じて学びます。メンターとして「自立」するとはどういうことか、メンターがメンティを信頼し、相互作用を生み出すとはどういうことかを学びます。また真に自立し、自立した人同士が相乗効果を発揮するとどのような効果を生み出すのかを体感し、自身のメンタリングに活かしていきます。

第9回

2024 年 12 月 21 日（土）体の動きと心の動きの統合「傾聴力」

梶谷　久美子

フォーカス：傾聴力、共感力、他者理解力、コミュニケーション能力

多様性の社会で生きる私たちには、お互いの異なる「考え方」「感じ方」「行動のし方」を理解し、信頼関係を築いていくためのコミュニケーション力が必要です。そこで求められるのが、相手の発するメッセージをしっかり受けとめ、相手の心を開き、相手の本音を引き出す「傾聴力」です。傾聴の「聴」は、耳だけでなく、１０の目と心を伴い、「相手の心に寄り添う」という意味です。相手の心に寄り添うために必要な心のもちようや態度・行動とはどのようなものなのでしょうか。傾聴するための心と体の整え方と使い方を学んで傾聴力を向上させませんか。

第10回

2025 年 1 月 18 日（土）自己を変革するマネジメント「メンタリングとドラッカー経営哲学の活用」

国永　秀男

フォーカス：セルフマネジメント力、使命感、 強みを活かすマネジメント、組織力

「マネジメントの父」と呼ばれる、ピーター・ドラッカーのマネジメントの基本と原則のうち、万人の帝王学とも言われる「自らをマネジメントする」方法について学んで頂きます。ドラッカーマネジメントでは、成果をあげる能力は、誰もが学びとることができ、それは、いくつかのポイントを押さえることにより実現できるとしています。講座ではその内容と具体的方法について学んで頂きます。

第11回

2025 年 2 月 15 日（土）メビウス思考で気づきを行動に変える「認識者」メンターになる

李 順葉

フォーカス：自己認識力、洞察力、内省力、人間関係構築力、受容力、ビジョニング

AI 時代が到来し、効率化が進む一方で、目的をつくることは AI にはできません。目的や意味をつくれるのは人間だけです。この講義では、メビウス思考をベースに、自分自身と他者からの認識を深め、気づきを行動に変える力を養います。他者からのフィードバックを受け入れ、自己理解を深めることで、メンターとしての資質が高まります。

また、自分が何を成し遂げたいのかをメビウスマップ™のフレームワークを通して明らかにしていき、行動につながるアクションプランを作成します。

第12回

2025 年 3 月 22 日（土）メンターズスキル”新価値創造「クリエイティブチョイス」

堀内 浩二

フォーカス：選択力、洞察力、ロジカルシンキング、直観力

事業を始めるか始めないか、転職するかしないか。わたしたちの仕事や生活は二者択一に思える選択肢に満ちています。功罪相半ばする選択肢から、どちらかを選ばなければなりません。多くの場合は期限付きで、じっくり考える時間もありません。しかし問題を性急に「ＸかＹか？」「イエスかノーか？」と絞り込んでしまうと、他にあり得た選択肢を見逃してしまうおそれがあります。本講座ではそのような問題にどう取り組み、選択肢をどう創り出し、選択に対する満足度をどう高めるかを考えていきましょう。